

中国特許照会システムの紹介（2）

—ログイン—

2022年2月20日

Keyword：中国特許、審査情報、照会システム、システムログイン

要旨：

企業の技術研究や特許事務所の権利化処理のために、中国の特許審査情報の照会システムについて紹介する。

近年、IoT（Internet of Things /モノのインターネット）やAI（Artificial Intelligence/人工知能）によって、技術の発展は激しく変化している。この中、人々の日常生活をより便利にするために、中国の企業が次世代モビリティ、ライフサイエンスや自動運転などをキーワードとする様々な発明を特許出願している。

企業の技術研究や特許事務所の権利化処理として、業務中に中国の特許審査情報を参照する場合がある。ここで、中国の特許審査情報の照会システムについて紹介する。

中国特許照会システムの紹介（1）に引き続き、システムの「ログイン」機能を説明する。

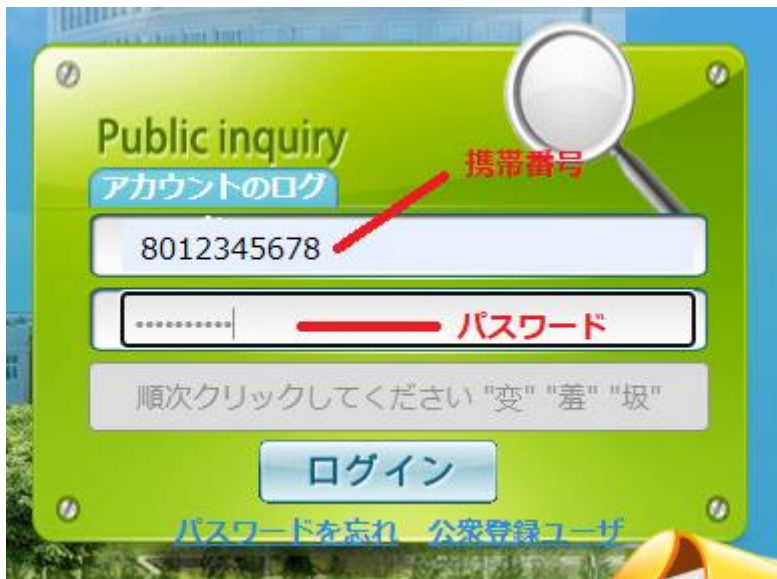
1,中国特許照会システム (<http://cpquery.cnipa.gov.cn/>) にアクセスする。



画面が中国語で表示されている場合、画面の右上の「日本語」をクリックすると、日本語画面に切り替わる。



2, 登録済みの携帯番号とパスワードを使ってログインする。



「順次クリックしてください」をクリックして、順次に対応する漢字をクリックする。



漢字のクリックが正しく行われた場合、「検証の成功」が表示される。次に「ログイン」をクリックする。



3, 「ログイン」をクリックしたら、中国特許照会システムの利用規約が表示される。その利用規約をよく読んで、同意する場合、「以上の利用規約に同意します」を選択して、「次へ」をクリックする。同意できない場合、「意見が合わない」を選択して、「戻る」をクリックする。同意できない場合には、中

国特許照会システムの利用はできない。

利用規約

本システムが提供する機能を利用する前、本規約をよく読んで、理解してください。本システムを利用することをもって、あなたが利用契約の内容を承認しているものとみなします。

免責について
【中国特許照会システム】は無料で特許出願情報検索サービスを提供して、提供している特許出願情報は参考になるだけ、法律效力がありません。国家知的財産権局は、本システムを通じて情報を取って、且つ、これらの情報をビジネス又は学術に利用することによって生ずるいかなる損害に対しても一切責任を負いません。本システムのデータは刻刻々更新されることではないが、利用者が照会結果はある程度の遅れがあります。

個人情報について
訪問者は本システムに継続する時預かりした個人情報を本人の同意無く第三者に開示することはありません。しかし、法令の定めに基づき権限ある官公署からの要求により開示すべき情報を、当該要求に基づく又は公共安全のため開示することができるものとします。この場合、本システムは一切責任を負いません。

著作権について
一、本システム内で提供されるすべての“国家知的財産権局”、“中国特許照会システム”の注記がある作品の著作権は国家知的財産権局と中国特許照会システムに帰属します。他のメディア、ウェブサイト又は個人が転載、引用する時に、そのままで転載することを禁じます。また、本システムの内容について、無断で改変することを禁じます。
二、本システムから授權された利用者は、授權範囲を超えてはいけません。
三、本システムは最大の努力を尽くして中外の公衆に正確な特許出願情報を提供して、当特許出願情報データを直ちに更新します。提供された情報が関連原文本文と違う場合は、国家知的財産権局が出版する【特許公報】、原始書類の副本と証明書に基づいてください。

Instruction of Global Patent Examination Information Inquiry

- Examination information available via the service will only be used for reference purposes and will not be modified or redistributed without the consent of the originating office.
- The use of the data and documents retrieved via the service is the responsibility of the user. Providing Offices and SIPO (State Intellectual Property Office of P.R.C.) will not be liable for any damages or losses resulting from the use of data and documents made available via the service. The SIPO (State Intellectual Property Office of P.R.C.) bears no responsibility for the content of documents made available via the service. The SIPO (State Intellectual Property Office of P.R.C.) does not endorse the accuracy of the content of such documents.
- Access to examination information via the service will be restricted to real time access by specific request. Batch access or similar bulk download requests are not permitted.
- Providing Offices may deny access to their examination information via the service to any user for any reason deemed to be acceptable by the Providing Office, e.g. abuse (deliberate or inadvertent) by an accessing system, failure to comply with conditions of use, etc.

解釈権について： 本システムの利用規約とその改正権、更新権又は最終解釈権は国家知的財産権局と本システムに所有します。

※意見が合わない 以上の利用規約に同意します

戻る 次へ

4, 利用規約を同意して「次へ」をクリックした後、中国特許照会のサーチ画面が表示される。画面上部の「ヒント」を読むと、情報の検索をスムーズに行うことができる。



特許情報照会

ヒント: 本システムは複雑な照会を採用して、照会条件としての発明の名称、出願番号、出願人の一つを入力することは必要です。入力した出願番号/特許番号は必ず9桁又は13桁、シタの2桁は不要です。かつ'を省略するのはためです。

出願番号: 発明の名称: 出願人:

発明の種類: 出願起算日: 出願締切日:

* Verification Code: 3+4

検索 リセット

発明の種類 出願番号 発明の名称 出願人 出願日 特許公告日 主な国際特許分類

出
?

歓迎調査

以上、中国特許照会システムの「ログイン」機能を説明した。次回は、中国特許照会システムの具体的な使い方について説明する。